

教員公募

平成28年2月26日

1. 公募人員:北海道大学大学院水産科学研究院 海洋生物資源科学部門 海洋生物学分野
准教授もしくは助教1名 常勤
2. 任期:准教授の場合、任期なし。助教の場合、5年(ただし、審査のうえ1回(5年)を限度として再任可)
3. 専門分野:海洋生物学
(特に底生生物を対象に、その行動・生態・生活史などの生物学的知見を集積して、水産科学に資する教育・研究)
4. 資格条件:
 - (1) 博士の学位を有すること
 - (2) 専門分野について優れた研究業績を有すること
5. 主要担当授業科目:
大学院水産科学院:海洋生物学に関連する科目(特論・特別実験・演習・実習など)
水産学部:海洋生物科学科に関連する科目(講義・実験・演習・実習など)
総合教育部:水産科学に関連する全学教育科目
6. 採用予定時期:平成28年7月1日以降、できるだけ早い時期
7. 提出書類(各1部):
 - (1) 履歴書(書式任意、ただし、生年月日、現住所、連絡先、高等学校卒業からの学歴、職歴、学位名、学位取得機関、取得年月と学位論文題名、賞罰を必ず記載すること。なお、平成25年4月1日以降、北海道大学に在職経験(特任教員、博士研究員、非常勤講師、短期支援員などのすべての職種。ただし学籍のあった期間中のものは除く)のある方は当該履歴を漏れなく記載すること)
 - (2) 研究業績一覧:原著論文(審査制の有無に応じて区別すること。なお、応募者がコレスポンディングオーサーである論文番号には*を付し、受理済または印刷中の原著論文については受理証明を添付すること)、シンポジウムプロシーディングス(審査制の有無を記載)、著書、総説(審査制の有無を記載)・解説、その他に分けて記載すること
 - (3) 主たる研究内容の解説(2,000字程度で適宜論文を引用すること)
 - (4) 教育業績一覧(例えば、大学などにおける講義、実験・演習科目などの担当歴、大学院学生の研究指導歴、社会における教育普及活動実績など)
 - (5) その他の業績一覧(大学、学会、社会における各種委員会などの活動歴、各種研究費取得歴、特許など)
 - (6) 教育・研究に関する抱負(2,000字程度)

- (7) 研究業績別刷集1部(コピー可)(原著論文, シンポジウムプロシーディングス, 総説は全て提出すること。その他の研究業績は代表的なものを数編提出すること)
- (8) 応募者について照会できる2名の氏名と連絡先(ただし, 応募者は照会者に連絡を取る必要はありません)
8. 公募締切日:平成28年4月26日(火曜日)17:00必着
9. その他:教員選考委員会から追加書類の提出を求める場合もあります。また, 必要に応じて応募者の面接を行います(交通費は応募者の負担)。なお, 採用の決定後に応募者の業績に応じて准教授もしくは助教として採用します。当該分野は函館キャンパスに勤務する以下の教員から構成されています(平成28年2月26日現在)
- 教授:矢部 衛, 今井一郎
特任教授:五嶋聖治
准教授:今村 央, 和田 哲, 山口 篤, (本公募:准教授または助教)
10. 応募書類提出先:
〒041-8611 北海道函館市港町3丁目1番1号
北海道大学大学院水産科学研究院海洋生物資源科学部門
海洋生物学分野教員選考委員会
委員長 高津哲也
*「教員応募(海洋生物学分野)」と朱書し, 簡易書留で郵送あるいは持参のこと。提出書類は本選考以外には使用しません。また提出書類は返却しません
11. 本公募照会先:海洋生物学分野教員選考委員会 委員長 高津哲也
電話 0138-40-8822 E-mail: takatsu@fish.hokudai.ac.jp
*本研究院に関する詳細はホームページ <http://www2.fish.hokudai.ac.jp> を参照して下さい
12. 参考:
(1) 海洋生物学分野は, 海洋生物の分類, 形態, 生活史, 生態, 進化に関する研究を行う分野です。特に, 浮遊生物学, 底生生物学ならびに魚類体系学に関する高度な専門教育・研究を行っています。
本公募では, 底生生物を対象に, その行動・生態・生活史などの生物学的知見を集積し, 特に生物と環境の相互作用を生態学的手法により解析して, 水産増殖, 資源管理, 生物保全などに応用し, 水産科学に資する教育・研究に意欲のある方を求めます
- (2) 就業条件については, 本学の定める就業規則に基づきます
(http://www.hokudai.ac.jp/jimuk/reiki/reiki_honbun/u010RG00000447.html)
- (3) 本学は将来ビジョンとして「北海道大学創基150年に向けた近未来戦略」を掲げています (<http://www.hokudai.ac.jp/introduction/information/150150.html>)